

挨拶

県立尼崎小田高等学校のホームページをご覧いただきありがとうございます。
ございます。

令和8年4月に第21代校長として着任いたしました平野明美と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

本校は昭和47年に創立以来、50周年を経て次の50年に向けて歩みだしています。約18400人もの卒業生を輩出し、文芸、スポーツなどの分野で活躍している卒業生もいます。部活動は体育系・文化系合わせて25以上、大学をはじめ専門学校等の進学実績があります。文武両道の名の下、「在りたい自分」を描き、自分らしく毎日を過ごす中で「なりたい自分」の実現を目指せる学校です。



昭和61年に現在のサイエンスリサーチ科、国際探求学科の前身となる理数コース、英語コースの設置、平成25年に特色類型である看護医療・健康類型を設置して多様な学びの場を提供し、「学びたいことが学べる学校・人間力が身につく学校」「地域に信頼される学校」を実践して参りました。

国際化・情報化が急速に進む予測困難な社会では、知識の吸収だけではなく、自ら課題を見つけ挑戦し、新たな価値を創造する力が求められます。本校は平成17年から文部科学省によるスーパーサイエンスハイスクールの指定を幾度となく受け、文理融合の探究活動を全校で推進しています。また、京都大学、大阪公立大学、兵庫県立大学、神戸女学院大学等と連携・協力して頂いているほか、尼崎市との包括連携協定の締結、台湾国立Chia-Chi高級中学校との姉妹校提携等、今後も外部機関と積極的に連携しながら、多様な探究活動を推進してまいります。

全校で取り組む「小田高リサーチ」の目的は、「答えのない問い」に「最善解」を「探究」によって導き出すという、まさに「知恵」の育成にあります。

今後も本校の教育指標である Plain Living and High Thinking (生活は質素に、理想は高く) をモットーに、生徒の「学び」を育て、「人間力」を高める教育活動を推進して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。